

ていねいなリテラシー設計と、膨大な冊数が魅力

Alphakids

オーストラリアにある、子どもたちの読み書き能力育成のプログラムを専門とする出版社 Eleanor Curtain Publishing の開発したシリーズ。アルファベットを1文字ずつ学ぶためのシリーズから、自然科学の専門知識まで学べるシリーズまで幅広いサブシリーズで構成されています。低いレベルで多くのタイトルが用意されている点だけでなく、フィクション、ノンフィクションがバランスよく含まれている点もおすすめです。

Alphabet Books シリーズ

26冊



YL 0.1

総語数 19-58 語



1冊で1文字ずつアルファベットを学ぶことができ、大文字、小文字、続いて、そのアルファベットで始まる単語が写真とともに紹介されます。

AlphaKids シリーズ

138冊

YL 0.1-1.0

レベル 23

総語数 24-721 語



Alphakids の First Pack として最初に開発された教材。基本的なセンテンスから始まり、最終レベルのレベル 23 では 700 語を超える語数の物語が読めるような設計となっています。

適度なボリュームで
自然な繰り返し

AlphaKids Plus シリーズ

144冊

YL 0.2-1.0

レベル 24

総語数 24-921 語

先行する Alphakids シリーズと同じレベル感でもっと読みたい、というリクエストに応え増強したシリーズです。新しい単語や語彙の導入や、文法やテキストのタイプについてもていねいに設計されています。

AlphaWorld シリーズ

96冊

YL 0.1-1.2

レベル 24

総語数 25-1,183 語



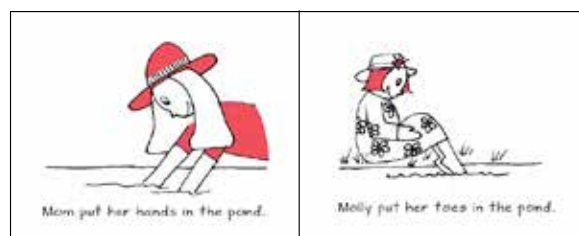
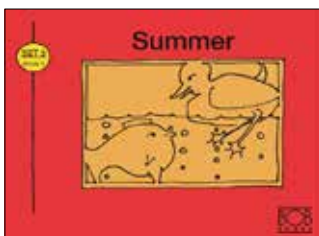
子どもたちの日常の中で見るもの、手に取るものなど身近なものから、学校での出来事や、天気やロボットなど科学の分野までと、自然と関心が持てるような内容で構成されています。

アクティビティ
シートつき

手作り教材が世界中で愛されるリーダーに!

Bob Books

登録冊数 90冊



1冊の本を通して、たとえば1ページ目は Mat.、2ページ目は Mat sat.、3ページ目は Sam.、4ページ目は Sam sat.、5ページ目は Mat sat. Sam sat.、というように徐々に語数が増え、少しずつ長い文が読めるように作られています。「子どもが塗り絵もできるように」という著者の思いで、シンプルな線画のイラストになっています。

シリーズ構成 () はタイトル数

- Alphabet (12)
- Sight Words First Grade (10)
- Sight Words Kindergarten (10)
- Set 1: Beginning Readers (12)
- Set 2: Advancing Beginners (12)
- Set 3: Word Family (8)
- Set 4: Complex Word (8)
- Set 5: Long Vowels (8)
- Set 6: Rhyming Words (10)



e ステ Kids は、英語を学習するために制作された Graded Readers (GR) や Leveled Readers (LR) と言われる段階別読み物のシリーズが中心に登録されています。その中には、絵を中心とする読みものも豊富にあり、絵本としてもご利用いただけます。

フォニックスからビル・ゲイツの伝記まで

Jack and Jill's Reading

登録冊数 96冊

YL 0.2-1.0

総語数 39-1,452 語

出版社 Happy House

韓国の Happy House による子どものためのリーディングシリーズです。英語にまだ慣れていない幼児や児童が、英語の読書に興味を持ち、読書力を高めるように設計されています。古典的なおとぎ話だけではなく、やさしいノンフィクションもあり、幅広いトピックで楽しめます。

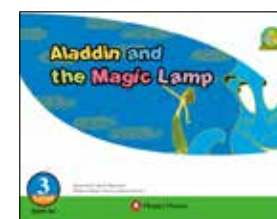
Level 1 が 36 冊、Level 2 が 20 冊、レベル 3 が 20 冊、レベル 4 が 20 冊、全部で 96 冊。



Level 1

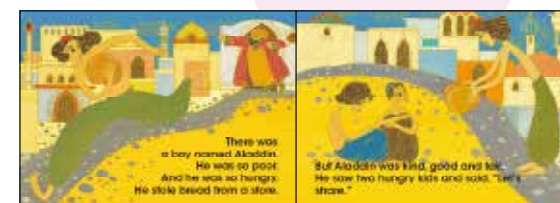


レベル1はフォニックス
リーダー。学習する
文字は赤字で表示

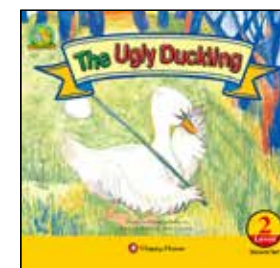


Level 3

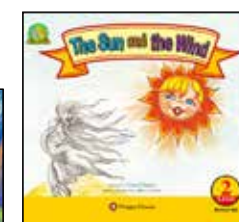
『アラジンと魔法のランプ』など、本格的な児童文学が入ってきます



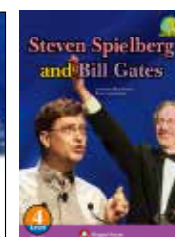
Level 4



Level 2



ストーリーに重要な単語は、イラストと一緒にまとめて紹介



1冊の総語数が
1000 語を超える本も

ストーリーを通じてフォニックスを学ぶ

Sound Adventures

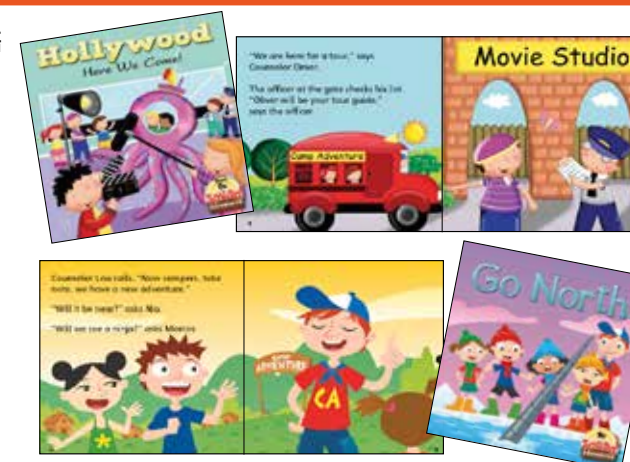
登録冊数 36冊

YL 0.5-0.8

総語数 127- 254 語

出版社 Rourke Educational Media

フォニックスの教材には、韻を踏むなど音遊びにフォーカスしすぎて、子どもにとっては逆に意味が理解しにくいものも少なくありません。しかし、本シリーズでは、フォニックスも意識しつつ、きちんとストーリーの中でフォニックスへの意識づけ、単語の学習ができるようになっています。



読む前に学んでおく単語のリスト (Words to Know Before You Read)、そして巻末にはストーリーに出てくる単語の Picture Dictionary もついています。

ストーリーのおもしろさでグイグイ読んじゃう

e-futureシリーズ

出版社 e-future

韓国の出版社 e-future の人気コミックシリーズ。Magic Adventures と School Adventures はお話が続いており、同じ登場人物でストーリーが楽しめます。Vera the Alien Hunter は単独シリーズで、コミック慣れしている日本の子どもたちが喜ぶイラストのテイストです。朗読音声も非常にていねいに制作されており、効果音やBGMもストーリーを盛り上げてくれます。

Magic Adventures

18冊

YL 0.3-0.7

レベル 3

語数 205-808 語



登場するのは、Jack、妹の Bella、彼らのちょっと変わった犬 Ace、転校生の Olivia という不思議な少女。物語の舞台を転換させながら3人と1匹の冒険が始まります。

School Adventures

18冊

YL 0.8-1.4

レベル 3

語数 1,008-2,256 語



Jack と Bella は絵本の世界へと旅立ちます。レベル3では、自然現象や身体の科学など、小学校3～6年の理科で扱う内容を英語で学ぶことができます。

Vera the Alien Hunter

18冊

YL 0.5-0.9

レベル 3

語数 310-821 語



エイリアンハンターを名乗る少女 Vera とミステリアスな猫 Luca が繰り広げる、壮大な地球防衛活劇ストーリー。侵略しにやってきたエイリアンたちから、地球を救うために活躍するふたりについていっしょにめり込んでしまいます。

ストーリーのおもしろさでグイグイ読んじゃう

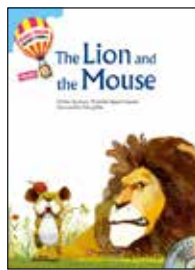
Happy House Aesop's Fables

10冊

YL 0.4-0.6

語数 287- 313 語

出版社 Happy House



英語学習のためのイソップ物語のシリーズ。全10タイトルのこのシリーズには、『北風と太陽』(The Wind and the Sun)、『アリとキリギリス』(The Ant and the Grasshopper)、『ウサギとカメ』(The Rabbit and the Turtle) など、子どもも大人も一度は読んでおきたい有名なイソップ物語が含まれています。

音声は朗読バージョンと、リピート練習ができる Listen & Repeat バージョンの2種類がついています。全体的に文章よりもイラストの割合が多く、絵本として、絵を中心に楽しむことができます。

リズムカルな歌や詩で英語のリズムを吸収

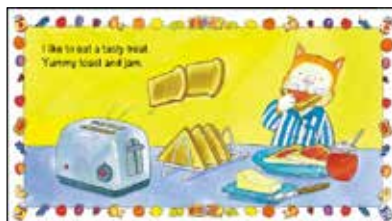
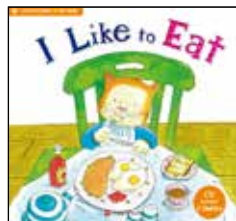
I Love Poems

14冊

YL 0.1-0.5

語数 112- 208 語

出版社 Happy House



Rhymes (韻、脚韻) シリーズ、Syllables (シラブル、音節) シリーズ、Alliteration (頭韻) シリーズ、Patterns (型) シリーズ、Phonemes (音素) シリーズといった音の特徴ごとにシリーズが用意されています。マザーグースからの引用もあれば、Weather、Numbers、Family、Clothes、Body Parts などの単語を覚えやすくまとめたコンテンツも収録されています。

1話ごとに「ソング、チャンツ、朗読、ゆっくりめの朗読、ひとりで歌うためのカラオケ」など複数の音声が入っているので、ぜひ音声を活用しながら読みたいシリーズです。

日本人の子どもの興味に合わせて作られた国産リーダー

Building Blocks Library

登録冊数 76冊

YL 0.1-2.2

語数 10-3,315 語

出版社 mpi 松香フォニックス



非常にやさしいレベルから始まり、シリーズにそって読み進めば、段階的にステップアップしていくことができます。しかも、童話や子ども向けの話ではなく、現代の生活に起きる身近なできごとが描かれているので、興味を失うことなく読み進めていくことができます。

Level 0～3は英語のアルファベットのつづり字と音声を結びつけるためのフォニックスリーダー。魅力的な絵がストーリーをサポートしてくれるので、絵と音声をうまく活用していくと、自然に英語の音に慣れて来ます。

Level 4～8は友だちとの関係に悩んだり、ゲームにはまったりする5人の中学生くらいの主人公たちの日常生活が描かれています。

恋愛・友情・学園生活・家族をとりまく青春ストーリー

Foundations Reading Library

登録冊数 42冊

YL 0.6-1.4

語数 10-3,315 語

出版社 ナショナル・ジオグラフィックラーニング

アメリカの架空の町に住む高校生たちがメインの登場人物です。彼らの日常生活や巻き込まれた事件などを描いています。

著者の Rob Waring さんは、日本の大学での指導歴が長く、日本の英語学習者に配慮された語彙と文法を使用しています。文体は、Level 1 から Level 5 までは現在形。Level 6、Level 7 は過去形です。限られた語彙の中で、フルカラーのイラストを用いて、読み応えのあるストーリーが展開していきます。

飽きさせない工夫が満載の人気シリーズ

Our World Readers

54冊

YL 0.3-1.6

語数 44- 1,034 語

出版社 ナショナル・ジオグラフィック・ラーニング



書きおろし、おとぎ話、民話、神話、ノンフィクションと、多岐にわたるジャンルを紹介しています。写真がきれいなことと、ページをめくりたくなるような仕掛けと工夫が特徴です。

「英語で学ぶ」が基本！韓国発のCLIL式リーダー

Smart Readers

22冊

YL 0.5-1.6

語数 1,507- 2,886 語

出版社 Happy House



サイエンスから文学までさまざまなテーマを掘り下げていきますので、CLIL (クリル：英語でさまざまな教科を学ぶ教育スタイル。「英語を学ぶ」ではなく「英語で学ぶ」が基本方針) 的な学習に合った教材です。

子ども目線の自然な英語が身につく秀逸ノンフィクションリーダー

Time for Kids Nonfiction

登録冊数 約100冊

YL 0.3-0.7 レベル 3 語数 205-808 語

出版社 Teacher Created Materials

『TIME』の子ども版 Time for Kids により編集された子どものためのノンフィクション英語リーダーシリーズ。全8レベルのうち、e ステ Kids ではレベル3までの約120タイトルを収録しています。3冊ごとに関連するテーマでミニシリーズとしてまとめられており、続けて読むと同じ単語や表現でのさまざまなバリエーションを自然に学ぶことができます。



3冊まとめて読むと grow の使い方がよくわかる!

話し合いながら読むためのヒントがいっぱい

Innova Readers

登録冊数 28冊

YL 0.2-0.7 語数 291-925 語 出版社 Innova Press Ltd.

Grade 1 (YL 0.2-0.4)



Grade 2 (YL 0.3-0.5)



Grade 3 (YL 0.4-0.6)



Grade 4 (YL 0.5-0.7)



英語が母語の子どもたちのために長年英語教育に携わってきた Terry Phillips 氏が作り上げたシリーズで、4レベル、各7タイトル全28冊で構成されています。

見開きページの左ページには本文とクイズや問いかけのヒント、右ページにはお話をマンガ風に表現したイラストという決まったフォーマットになっています。各ページに What happens next? (次はどうなるかな?), Why are they laughing? (なんでみんな笑っているの?) といった問いかけが用意されています。

フィクションとノンフィクションをバランスよく!

Red Rocket Readers

登録冊数 60冊

YL 0.1-1.2 語数 87-796 語 出版社 Flying Start Books

Red Rocket Readers は、ニュージーランドの出版社 Flying Start Books が刊行する子ども向けの Leveled Readers です。全15レベル構成で、物語からノンフィクションまで幅広いラインナップをカバーしており、付属音声は、きれいに発音するのに真似しやすい朗読です。ほとんどがオリジナルのお話です。



アメリカの老舗教育出版社によるリーディング決定版

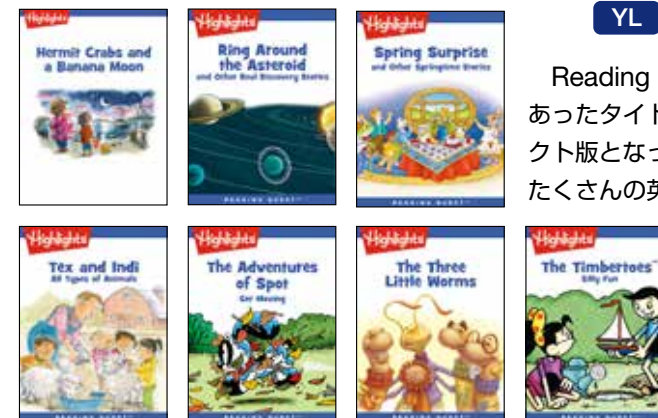
登録中!
これからも増えています。

Highlights Reading Quest

登録冊数 約55冊

YL 0.2-1.8 語数 20 語前後~ 出版社 Highlights

Reading Quest シリーズは、Highlights 社の絵本の中から、特に人気のあったタイトルを選び、すべての本をオーディブル(音声付き)としたセレクト版となっています。Reading Quest (読むことの探究)とあるとおり、たくさんの英語を吸収することを目的としたシリーズです。ネイティブ向けに制作されたシリーズなので、明確なレベル分けはありませんが、20語程度のストーリーもあれば、約3,000語といった本格的な読みものもありますので、最初は語数の少ないタイトルがおすすめです。



今後登録予定のシリーズ

これから登録を控えているシリーズです。この他にも随時新しいタイトルが追加されます。



むずかしめのサンプル

やさしめのサンプル

イギリスCollins社の大型リーダーシリーズ

Big Cat

登録予定数 約230冊

出版社 Collins



英語教育に情熱を捧げるイギリスの語学出版社 Collins による子どものためのリーダーシリーズです。リーディングだけでなくスピーキングやリスニング力の向上も計算されてデザインされています。著名なイラストレーターが作品を提供していることでも有名なシリーズです。



英語を学習する4~8歳向けに作られたリーディングシリーズ

Peapod

登録予定数 約200冊

出版社 Collins



子どもが体験する子どもならではの社会やイメージの世界観を大切にしているシリーズです。単語レベルの読みから、ひとり読みまでのプログラムを全5レベル、約200冊でサポートします。



世界の名作童話シリーズ

Read Along with Me

登録予定数 約10冊

出版社 Award Publications

『シンデレラ』『赤ずきんちゃん』『親ゆび姫』『ヘンゼルとグレーテル』などの世界童話を、子どもが声を出して読みに参加できるように工夫されているシリーズです。何度も登場する単語が文中でイラストで表現されています。

eステKidsとつながる英語学習のための情報プラットフォーム

子ども英語ブッククラブ

会員登録無料

<https://kids-ebc.com>



英語を教えるための先生の ティーチャーズクラブ



子どもの英語教育の現場の声や、教室の取材レポート、教え方のコツなどをお届け。
「小学校の英語教科書 Here We Go! はどのような思いで作られたのか」、「読み聞かせから多読への指導はどのようなステップになっているか」など、英語の先生のための情報をアップしています。

幼児から小学生6年生くらいまでの子どもたちが、英語の音と文字に親しみながら、英語の力を幅広くつけるとともに、心の豊かな人に育ってほしいという思いから作られたブッククラブです。

英語学習のアプリやサービス紹介 英語の学び体験ゾーン



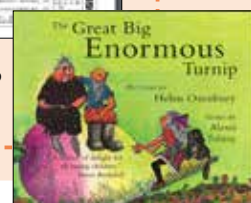
★会員特典

- ①毎月実施の会員限定プレゼント・キャンペーンへ応募可能！
- ②英語学習に使える動画や音声、活用ガイドなど、多様なデータがダウンロードできる！

アプリやWeb サービスなど、子どもたちのわくわくを育てるいろいろな英語の空間や学びを体験してみませんか？
子ども英語ブッククラブ会員限定の優待サービスあり（一部）



英語版『大きなかぶ』の絵本を使った授業案などもDLできます。



英語の絵本クラブ

英語の絵本が好きな人、集まれ！
読み聞かせのヒントがいっぱい

こんな方におすすめします

- ①英語絵本を通じて子どもに英語を教えたい
- ②英語で書かれた欧米の名作絵本が読みたい

海外で出版された、英語絵本を紹介しています。親子や教室で使える、絵本にまつわる絵カードやワークシートなど、英語絵本の素材のダウンロードもできます。



小学生英語ブッククラブ

小学校の英語教育はどうなるの？ 小学生にぴったりの学習素材を教えて！ など、小学生と小学生の保護者のための情報エリア

ステップ別おすすめパック紹介コーナー

「eステ Kids」にある豊富な本の中から、学習の段階レベル別におすすめした4つのブックパックのご紹介。このほかに、さまざまな出版社から出版されている英語シリーズの特徴や使い方をご紹介する、リーダーシリーズの紹介コーナーもあります。



「ネイティブの子どもが使う単語やフレーズを増やす！ 基礎単語スタートバック」(約70冊)の例



英語についてのなんでも トピックコーナー

現在の英語教育事情に詳しい方々に、いろいろなトピックについて語ってもらうコーナーです。「GIGAスクール構想における小学校の英語教育の在り方」、「音声素材の活用法と本を読んだ後の語りかけ」など、テーマはさまざま。

eステ eステ Kids を 卒業したら、eステへ！

eステの特徴

- 登録されている本に YL の制限はありません。
(eステ Kids で読めるのは YL1.5 まで)
- ニュースやインタビューなどの素材を使った「聞き放題コース」も利用可能
- SDGs に対応したコンテンツを探することができます。

